

2023 年度 医療放射線技術研究会
「超高線量率放射線がん治療 (FLASH) の照射技術と計測」

医療放射線技術研究会では、放射線物理の医療応用について情報交換することを目的とし、最新の医療放射線技術の紹介をはじめ、新技術の発展に伴い生じた医療現場のニーズとそれを解決する放射線検出器の研究シーズに関する多くの研究会を企画して参りました。

2023 年度の 2 回目医療放射線研究会は超高線量率放射線がん治療 (FLASH) についてご講演をお願いする予定です。イオンビームを高線量率で高線量照射するための技術やその計測技術、そして高線量率照射による生物影響について、各照射施設や装置開発者の先生方にご講演を依頼しております。

臨床現場に携わる医師・診療放射線技師・医学物理士から計測技術の医療応用を目指している研究者まで広くご参加をお待ちしています。また、本シンポジウムが専門医療人の人材育成の一助となることも期待しております。

【開催日】 2024 年 1 月 6 日 (土)

【場 所】 東京都立大学荒川キャンパス 大視聴覚室

【参加費】 無料

【定 員】 現地参加-100 名程度

【申 込】 必要

- 締切:2023 年 12 月 25 日 (月) 正午
 - 申込フォーム:<https://forms.gle/4Yd9tRRAvQa6EvSP9>
 - 完了後、確認メールが記入したメールアドレスに届きますので、届かない方は、張:weishan.c@tmu.ac.jp までご連絡ください

【共 催】

- 応用物理学会放射線分科会医療放射線技術研究会
- 東京都立大学大学院人間健康科学研究科放射線科学域医学物理士コース

【備 考】

- 医学物理士認定機構の業績評価点の対象として出席証明書を発行予定 (認定番号:準備中, 認定コード:F1/F2)

【世話人】

- 眞正浄光(東京都立大学), 張維珊(東京都立大学), 酒井真理(群馬大学), 歳藤利行(名古屋市立大学), 田久創大(QST 量医研)

【プログラム】

12:30-13:00	現地受付
13:00-13:05	開会の辞：眞正 浄光（東京都立大学）
13:05-14:05	講演 1 「超高線量率(FLASH)照射技術」
	(講演 50 分, 質疑 10 分)
	講師：八木 雅史 先生（大阪大学） 座長： 歳藤 利行
14:05-14:25	講演 2 「シンクロトロン型加速器を用いた取り組み」
	(講演 15 分, 質疑 5 分)
	講師：梅澤 真澄 先生（日立製作所） 座長： 歳藤 利行
14:25-14:45	講演 3 「サイクロトロンを用いた FLASH」
	(講演 15 分, 質疑 5 分)
	講師：上口 長昭 先生（住友重機械工業） 座長： 張 維珊
14:45-15:05	講演 4 「Pioneering Flash Therapy」
	(講演 15 分, 質疑 5 分)
	講師：Michael M. Folkerts, PhD（Varian, A Siemens Healthineers Company） 座長： 張 維珊
15:05-15:25	講演 5 「シンクロサイクロトロンを用いた FLASH 照射技術」
	(講演 15 分, 質疑 5 分)
	講師：櫛原 誠也 先生（成田記念陽子線センター） 座長： 張 維珊
15:25-15:40	休憩（15 分）
15:40-16:25	講演 6 「FLASH 治療の生物学的メカニズム」
	(講演 35 分, 質疑 10 分)
	講師：皆巳 和賢 先生（大阪大学） 座長： 酒井 真理
16:25-16:45	講演 7 「群馬大学における炭素線 FLASH の現状」

	(講演 15 分, 質疑 5 分)
	講師 : 田代 睦 先生 (群馬大学) 座長 : 酒井 真理
16:45-17:05	講演 8 「FLASH 陽子線照射における超短波長電磁波イメージングの研究」
	(講演 15 分, 質疑 5 分)
	講師 : 西尾 禎治 先生 (大阪大学) 座長 : 田久 創大
17:05-17:25	講演 9 「重粒子線 FLASH にむけた QST の取り組み」
	(講演 15 分, 質疑 5 分)
	講師 : 稲庭 拓 先生 (量子科学技術研究開発機構) 座長 : 田久 創大
17:25-17:30	閉会の辞 : 人見 啓太郎 (東北大学)